宮崎県男性育児休業取得奨励金事業にかかるアンケート調査票（事業主向け）

企業の代表者または担当者等が記入してください。

企業名称　：

部署：役職：

記 入 者　：

問１．主な業種（当てはまるもの１つに○を記入してください）。

　（　　　）建設業　　　　　　　　　（　　　）製造業

　（　　　）電気・ガス・水道業　　　（　　　）情報通信業

　（　　　）運輸業　　　　　　　　　（　　　）卸売業

　（　　　）小売業　　　　　　　　　（　　　）金融・保険業

　（　　　）サービス業　　　　　　　（　　　）その他［　　　　　　　　　　　　］

問２．常時雇用する労働者（当てはまるもの１つに○を記入してください）。

　（　　　）１～９人　　　　　　　　（　　　）１０～２９人

　（　　　）３０～４９人　　　　　　（　　　）５０～９９人

　（　　　）１００～２９９人　　　　（　　　）３００人以上

問３．「男性育児休業取得奨励金」をどこで知りましたか。

　　　（例：県ホームページ、新聞、チラシ、企業団体からの案内等）

【記入欄】

|  |
| --- |
|  |

問４．直近３年間の男性の育児休業取得率をご記入ください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 対象年（度） | 取得者（人） | 対象者（人） | 取得率（％） |
| 令和　　年（度） |  |  |  |
| 令和　　年（度） |  |  |  |
| 令和　　年（度） |  |  |  |

問５．「男性育児休業取得奨励金」受給以前から、男性の育児休業取得の取組支援として企業として行ってきたことがあればご記入ください。

　　（例：取得者へ手当上乗せ、同僚職員へ手当支給、対象者と個別面談し働きかけ等）

　【記入欄】

|  |
| --- |
|  |

問６．男性に育児休業を取得させる上で、事業主として課題に感じていたことは何ですか（当てはまるものに○を記入してください（複数可））。

　（　　　）代替人員の確保が難しい

　（　　　）周囲の従業員の業務量が増えることで理解・協力が得られない

　（　　　）子育て中の従業員とそうでない従業員との間で不公平感がある

　（　　　）制度の導入や代替人員の確保にコストがかかる

　（　　　）企業の生産性が低下する

　（　　　）これまで育児休業制度がなかった

　（　　　）特に課題を感じたことはない

　（　　　）その他［　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　］

問７．「男性育児休業取得奨励金」は、企業における男性の育児休業の取得促進につながると思いますか（当てはまるものに○を記入してください）。

　（　　　）とても思う

　（　　　）まあまあ思う

　（　　　）どちらともいえない

　（　　　）あまり思わない

　（　　　）全く思わない

問８．男性の育児休業を取得した前後を比べて、職場の雰囲気は良くなりましたか。

　（　　　）とても良くなった

　（　　　）少し良くなった

　（　　　）あまり変わらない（これまでも取得出来ており変化はない）

　（　　　）悪くなった

問９．男性の育児休業促進のため、企業として今後どのような取組が必要と感じますか。

　【記入欄】

|  |
| --- |
|  |

問１０．男性の育児休業促進のため、国や県に望むことがあればご記入ください。

　【記入欄】

|  |
| --- |
|  |